

◆ 平成 29 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 ジョイライフさやま

20A-02

代表者：代表理事 久保田慎三郎

URL :

1. 活動が必要とされた状況



緑豊かに武蔵野の面影が残り、入間川の恵みを受ける大地は生活に憩いと潤いを与えています。この自慢できる自然を守るため、不法投棄やゴミや倒木放置となり藪化する樹林を保全するため環境整備が必要となっています。外来種のハリエンジュは成長が早く繁殖旺盛な樹木で河川敷きでは厄介な木々とされています。今年はこの厄介物の繁殖を少しでも止める整備を主力に環境保全を目指していきます。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）



1年を通して保全整備を実施していきます。毎月定例と成っている第二日曜日8時30～11時30分までが会員による整備と成っており有効活用によるボランティアや団体参加の整備は年間3回ほど行っています。会員は毎回7～10名 事業活動によるボランティア参加の日は18～25名の体制で整備を進めています。ハリエンジュは20年で大木になり根が弱り倒木するそうで、樹林内に倒れた木々がありそこからまた新芽が出てくるので生命力の強い木です。

3. 活動の成果



先が見えないほど藪化した樹林でしたが、河川を散策する人たちも声掛けをして下さり、何年か先には市民が憩える公園にしていきたいと考えています。環境交流として花植え、市民交流、学習を実施。



4. 今後に残された課題

大木となったハリエンジュの伐採と搬出に苦労しています。昔は燃料や鑑賞用に輸入されたそうですが、5月頃に白い房の花が咲き乱れ私どもは花の鑑賞によるふれあい交流場所として環境保全事業のために活用し、若い世代に期待しています。大木となると切るにも一苦労で若い人材の登用が望まれます。